

研究課題名：	En bloc TUR (ERBT)に関する多施設共同研究
所属（診療科等）：	公立昭和病院（ 泌尿器科 ）
研究責任者（職名）：	塚本 哲郎（ 部長 ）
研究代表者（所属）	藤井 靖久（東京医科歯科大学医学部附属病院 泌尿器科 教授）
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 坂本 哲也
研究期間：	2020 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日
研究目的と意義：	膀胱癌は筋層浸潤癌と筋層非浸潤癌に大きく分類されます。その診断確定は経尿道的膀胱腫瘍切除（TURBT）の切除検体によってなされます。従いまして、膀胱癌診療において、TURBT で腫瘍を切除し正確な病理診断情報を得ることが最も重要です。しかしながら、従来の TURBT の手術法では腫瘍を断片化して切除し、その断片化した検体で病理診断がなされるため、時に筋層浸潤の有無の判定が困難であることが課題でした。ここで近年腫瘍を断片化せず一塊として切除する En bloc TUR(ERBT)が開発され国内外の多くの施設で導入されています。従来の TURBT と比べて正確な病理診断がなされ、また完全切除率が高いことが期待されています。本研究では多施設共同にて En bloc TUR の有用性を検討することを目的にしています。
研究内容：	●対象となる患者さん 当院で診療を受け、膀胱癌と診断され、上記研究期間に En bloc TUR(ERBT)を実施した患者さんが対象となります。 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 診療録より得られる臨床情報（年齢、性別、尿検査、血液検査、画像診断、臨床病期、手術を含めた治療内容、治療経過、病理診断など）を集計します。 ●提供する試料・情報の取得方法 電子カルテを参照します。 ●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） 上記臨床データを匿名化した上で、共同研究施設に送り、集計と解析を行います。 ●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名） 東京医科歯科大学附属病院 泌尿器科 藤井泰久 埼玉県立がんセンター 泌尿器科 影山 幸雄 がん研有明病院 泌尿器科 米瀬 淳二 国立がん研究センター東病院 泌尿器科 増田 均 土浦協同病院 泌尿器科 酒井 康之 JA とりで総合医療センター 泌尿器科 奥野 哲男 国立国際医療研究センター国府台病院 泌尿器科 長浜 克志 都立大塚病院 泌尿器・尿路結石センター 高沢 亮治 大森赤十字病院 泌尿器科 大塚 幸宏 草加市立病院 泌尿器科 鎌田 成芳 多摩南部地域病院 泌尿器科 矢野 雅隆
問い合わせ先：	【研究担当者】（研究全般に関すること）

- 例 1. 研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること
- 例 2. 試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること
- 例 3. 研究により得られた結果等に関すること

氏名：塚本 哲郎（泌尿器科）

住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号

電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912

【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く）

総務課 042（461）0052 内線 2247

受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）